

# 古瓦との出会いVI

## ～朝鮮半島・統一新羅の古瓦～

令和6(2024)年5月25日(土)～7月27日(土)



蓮華文軒瓦(朝鮮半島・統一新羅)



双鳥文軒瓦(朝鮮半島・統一新羅)



亀瓦(朝鮮半島・統一新羅)

帝塚山大学では奈良にはじまる日本の瓦の歴史や文化を研究し、展示や教育に活用するため、古瓦の収集に努めています。特に、日本に関わりの深い朝鮮半島の古瓦の数は多く、約3,000点を所蔵しています。朝鮮瓦のコレクションとしては日本最大といえます。今回の特別展示では、本学が所蔵する朝鮮半島の統一新羅(しらぎ)時代(676～935年)の古瓦を厳選して展示します。この機会に、飛鳥時代に始まる日本の古代瓦にも大きな影響を与えた統一新羅の古瓦の美と技をご覧ください。

【開催時間】午前9時30分～午後4時30分

【休館日】日曜

【入館料】無料

【特別展示・イベント】無料

【関連講座】第516回 市民大学講座

演題：「統一新羅の仏教と寺院」

講師：田中 俊明 氏(滋賀県立大学名誉教授)

日時：5月25日(土) 午後2時～3時30分

会場：帝塚山大学東生駒キャンパス1号館1301教室

申込方法：附属博物館ホームページ

「市民大学講座」の申込フォームより

5月7日(火) 午前9時30分受付開始

定員：申込予約席100席

当日席50席(聴講無料)

※当日席は定員が超過した場合、受講できない可能性があります。

※開催日時に変更等が生じる場合には、ホームページ等で随時ご案内致します。

帝塚山大学附属博物館

〒631-8501 奈良県帝塚山7-1-1

TEL 0742-48-9700 FAX 0742-48-8783

http://www.tezuka-u.ac.jp/museum

